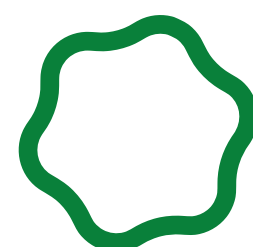


hgu_LAB. MAGAZINE

019

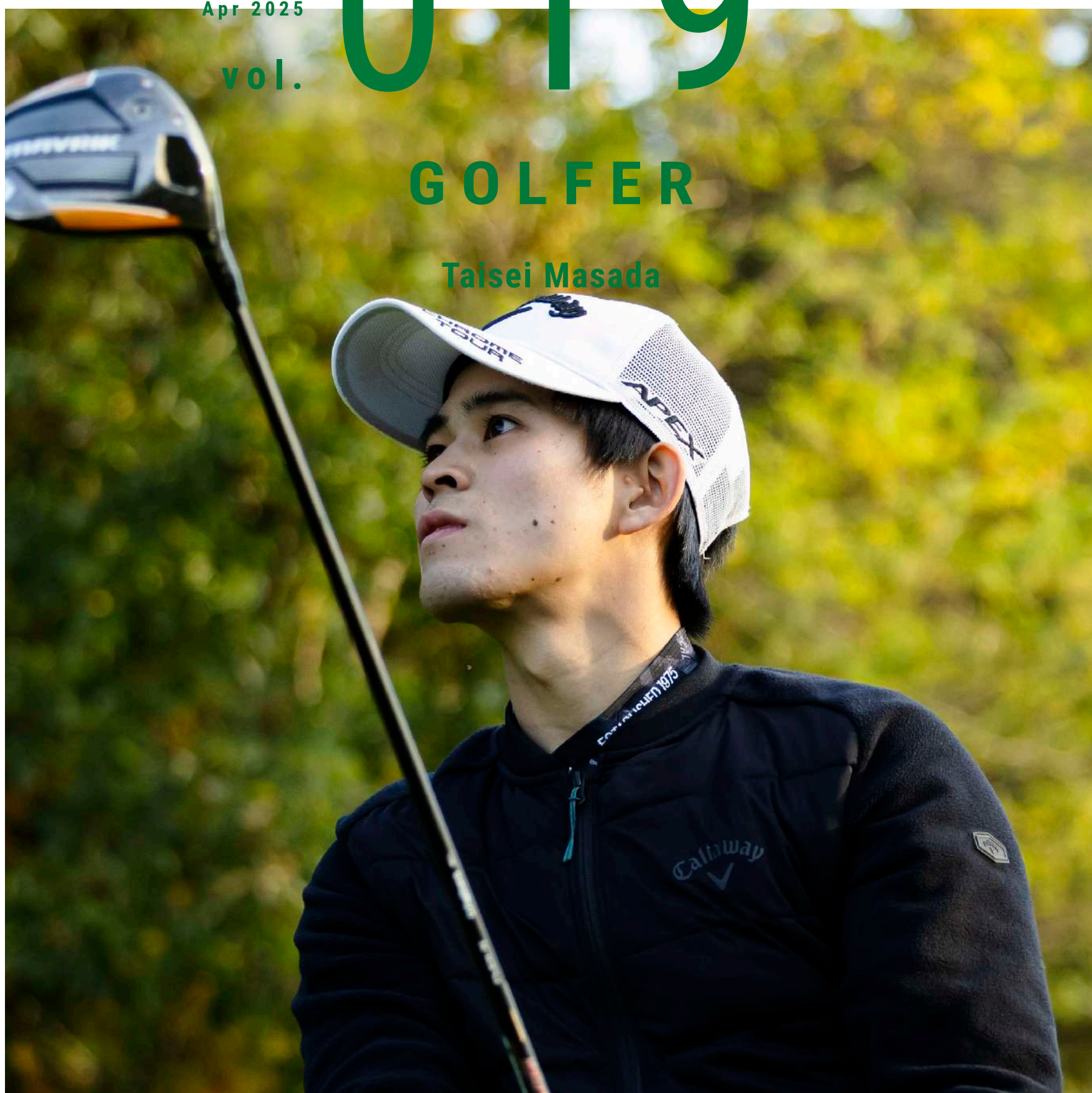


Apr 2025

vol.

GOLFER

Taisei Masada



HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

次勝てば、 それでよし

後藤又兵衛

Taisei Masada

政田 大成

北海学園大学 経営学部 1部
経営情報学科 4年
北海学園札幌高等学校出身

札幌市生まれ。大学入学後にプライベートでゴルフを始め、本学ゴルフ部にも所属。ゴルフ部での活動、またプロゴルファーのプライベートレッスンの受講でめきめきと力をつける。2024年シーズンでは、プロゴルファーである姉・夢乃さんのキャディを経験。また11月には全日本大学ゴルフ選手権に出場し、5名から成る北海道選抜チームの一員としてプレーした。現在、指導に関するプロ資格「PGAティーチングプロB級」取得に挑戦中。順調に試験や検定をパスし続け、在学中の取得に向けて歩みを進めている。



プレー中はずっと 自分の中の「欲」との戦いです。

クラブでボールを打ち、できるだけ少ない打数でカップに入れる。
シンプルなだけに、一つのミスが勝敗を分けるスポーツ。それがゴルフです。
「当てるぞ！飛ばすぞ！」という強い気持ちが大切かと思いきや、
良いスコアを出すための極意は「当てようとしないこと」なのだろう。
哲学的なその言葉の真意、ゴルフ一色の毎日を送る政田くんに聞いてみましょう。

四番打者、打ち損じまくる

—— 政田くんは大学に入ってからゴルフを始めたんですね。

小学校から高校までは野球一筋でした。でも、夢だった甲子園には行けませんでした。心機一転、大学では新しい挑戦をしようと考えた時に、手に取ったのがゴルフクラブ。3つ上の姉の夢乃が幼い頃からゴルフをしていて、ゴルフ用具は常に身近にあったんですね。

—— 「球を棒で打つ」という点では野球に近いスポーツかなと思いますが、実際は？

これが、全然違いました。「動かないボールを打つんだし、それなりにできるだろう」なんて思っていたんですが、ゴルフ練習場で打ちっ放しをしたら、クラブをボールに当てることはできても、コントロールがまったくできなくて。左右あっちこちに飛んでいくし、思いもよらない方向へ曲がるし、打ち損じばかりでした。高校時代は四番打者で、打つことには自信があったんですけどね（笑）

—— 予想外の結果に、心は折れませんでした？

それが、悲惨な結果すぎて、かえっておもしろくなっちゃったんですよ。「どうすればうまく飛ばせるかな」と考え始めて、やみつきに。ゴルフは野球と違って空振りができないし、寸分の狂いなく目指すポイントに飛ばすことが求められます。いずれも難しいこ

とで、大体9割方は失敗します。でもその分、うまくいった時の喜びも大きい。工夫して、成功を体験したら、さらに楽しくなっていました。

体に暗記させていく

—— ここで、ゴルフを知らない方のために、どのようなスポーツか、簡単に教えてください。

クラブという道具でボールを打ち、特定のゾーンからはみ出さないようにしながら、ゴールであるカップに入れる。それが基本のルールです。ゴルフ場は1コースが「ホール」と呼ばれる18のエリアから成ります。プレーすることを「ラウンド」と言い、18ホールすべてをプレーすると「1ラウンド」。1ラウンドの総打数で勝敗を競います。

—— 打数は少ないほどいいんですよね？

そうです。各ホールには規定打数があり、その打数ぴったりでプレーを終えることを「パー」と言います。多くのコースでは、全ホールをパーで終えるとスコアが72になります。でも初心者でそのスコアはまず無理。アマチュアでうまいとされる人で、スコア90台くらいでしょうか。ちなみに僕のワーストスコアは、初めてコースに出た時の127です。

—— では、現在は？

アベレージは70台です。80を超えてしまうこともまだありますけどね。自己ベストは71！

—— ゴルフ歴3年で、70台という良いスコアをコンスタントに叩き出せるようになった、その要因は？
ちゃんと指導を受けたから、です。1つ目のターニングポイントは、1年生の夏のゴルフ部の合宿でした。ボールをカップに入れる時にバターというクラブを使うんですが、副部長の赤石先生が「自分の一振りが、歩数に換算すると何歩かを覚えておきなさい。そして、ボールからカップまでの距離を歩測して、適切な振りで打ちなさい」と教えてくださったんです。それまで力加減だけで打っていたけど、計算して打つものなんだと、初めて知りました。

—— わかりやすい！ 知識と技術のある人に教わるのは大事なことなんですね。

とても大事です。2つ目のターニングポイントは、姉が昔お世話になった、プロゴルファーの武藤祐貴さんのレッスンを受け始めたこと。今でも忘れませんが、レッスン初回到「全部が間違ってる」と言われたんです（笑）。1年間プレーしてきたのに。

—— フォームが間違っていたということですか？

フォームも体の動かし方も、何もかもです。さすがに言われた時は驚きましたが、動画を録ってもらい自分の動きを客観的に見たら、その通りだと納得しました。それでゼロから見直しました。

My Mentor

考えられるヤツの勝ち！

—— 1年半、政田くんを指導してきて、成長ぶりをどう見えていますか？

武藤 すごく成長しましたよ。というか、最初が知識ゼロ、基礎もめちゃくちゃだったからなあ（笑）

政田 自分ではまあまあだと思ってたんですけど、今振り返ると、違っていましたね。

武藤 誰でもそういうもの。私も自分のスイングのイメージは、いつでもタイガー・ウッズだから（笑）。大事なのは、自分の体感と実際の動きのギャップを、いかに埋めていけるかだね。そのために必要なのが反復練習。大成は同じ動きを飽きずにずっと練習できるっていう才能がある。だから2カ月と、短期間で良い方向に変わっていったね。

—— いろいろなタイプのゴルファーがいると思いますが、政田くんはどんなタイプでしょう？

武藤 答えとしては「まだわからない」ですね。これからどうともなれる、のびしろしかない。大成はどうなりたいとか、ある？

政田 以前「飛ばせるのは長所」と言ってくれましたよね。そこは活かしていきたいです。でもそれだけじゃ勝てないので、苦しいことをつづけていきたい。また、いつも指摘される「マネジメント力」も高めたいです。

武藤 競技の世界で成績上位を狙うには、1ホール、1ラウンドだけ調子が良くてもダメ。数ラウンド、数日間をどう戦い抜くかの戦略を持てるようにならないといけないからね。でもまだまだ、考えないままに打ってしまうことがあるね。

政田 やっぱり、見抜かれてましたか。

—— そういう時はどう指導しますか？

武藤 大成が自分自身に必要なことに気づく、きっかけを作るようにしています。風向きを見ることを忘れてるようなら、さりげなくその話をする……といった具合です。大成自身が考えることが大切。どんなプレイヤー

になりたいかも、誰かに言われるのではなくて、自分で考えて見つけてほしいですね。

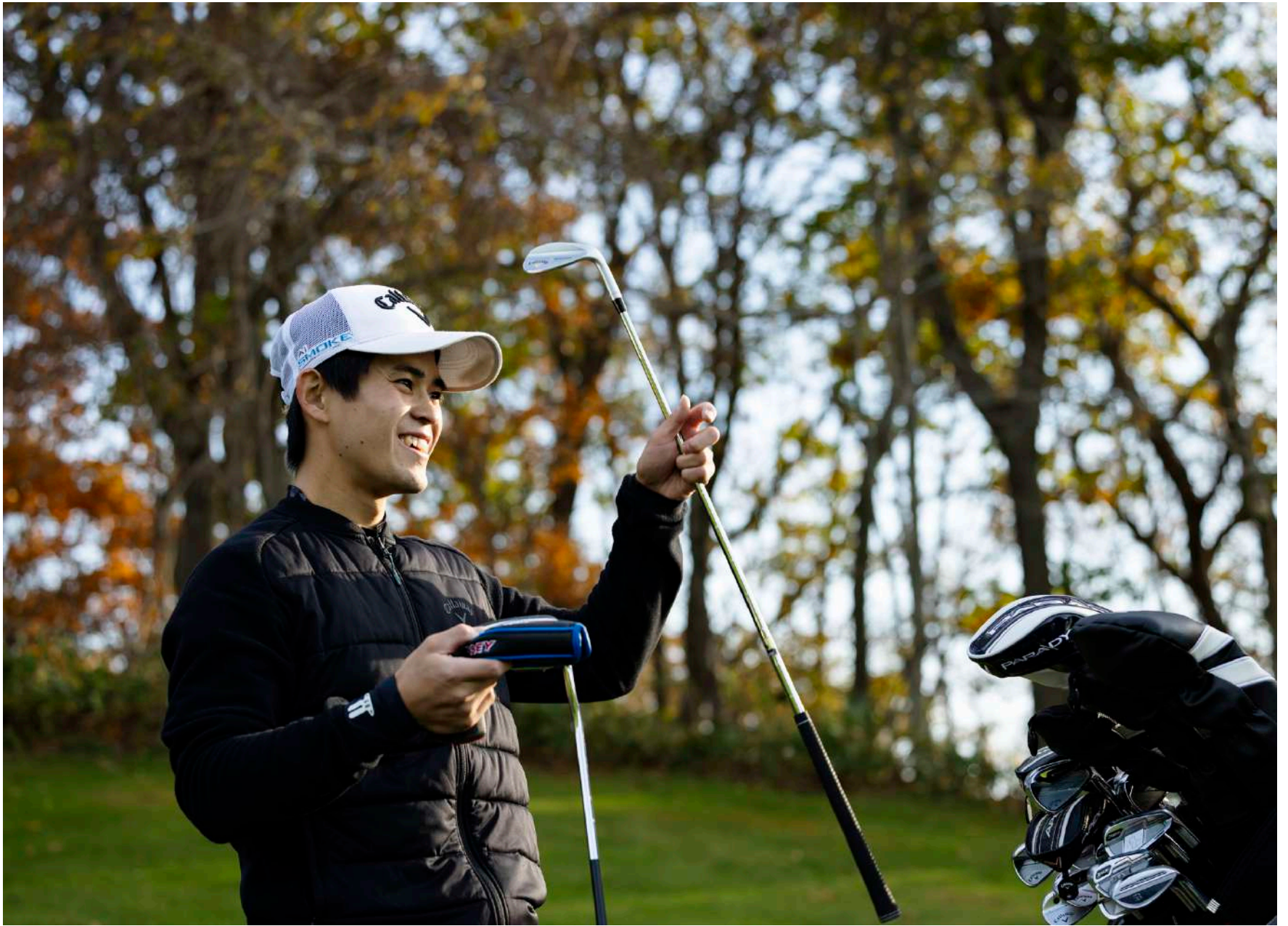
政田 はい。たくさん考えます。

武藤 OK！じゃあまた明日、レッスンで！

Yuki
Muto

武藤 祐貴さん
PGAプロゴルファー







—— 具体的にはどんな練習を？
ひたすら反復練習です。ゴルフは、再現性のスポーツ。正しい動きを正確に再現できることが重要です。そのためには繰り返ししかない。レッスンでインプットしたことを、繰り返しアウトプットすることで体に動きを暗記させていきました。その結果が、ちゃんとスコアに出てきて、感動しましたね。

全力のための脱力

—— プレー時はどんなことを意識していますか？
当てようと思わない、飛ばそうと思わない、ボールを意識しない……ですね。

—— どれも、意外すぎる回答です（笑）。解説、お願いします。
共通するのは、欲を出さないということです。欲を出す動きに無駄が生まれます。飛ばしてやろうと思うと力んで体がこわばるし、気になってボールを目で追うと体勢は崩れます。うまい人は力まないし、ボールを必要以上に見ません。体の軸を保って腕などは脱力し、無心で「いつもの動き」をずっと再現するだけ。でもそのスイングは、周りの人にはパワフルな全力ショットに見えるんです。

—— 力を抜いた方が、力で飛ばしているように見えるなんて、おもしろいですね。
……と、頭ではわかっているけど欲にはなかなか勝てないです。コースに出ると、知らず知らずのうちに「勝ちたい」と思ってしまいます。だからゴルファーは、春から秋にかけて徐々にフォームが崩れていきます。その点で、北海道はいい環境。冬は室内練習しかできないので、シーズン前に自動的にフォームの修正に取り組むことができます。

—— ほかに、心がけていることはありますか？
「考える」ことを意識しています。技術的なレベルは普通なのに、なぜか大会で勝ち上がっていく人って

るんです。そういう人はやはり戦略に優れています。ホールの特徴、天候、クラブ選びや打ち方、狙う場所、いろいろな要素を検討して適切に選択するマネジメント力が、ゴルフでは重要。ゴルフを趣味としている経営者の方が多いのも頷けます。欲は捨て、たくさん考えて冷静に決める。そうしたマネジメント力向上が、今の僕の課題です。

次勝てばそれでよし

—— 政田くんのお姉さんの夢乃さんは、2023年にプロテストに合格し、昨年、ツアーデビューもされたそうですね。お姉さんからアドバイスを受けることもありますか？
それはありませんが、仲はいいですよ。去年は1回だけですが、トーナメントでキャディとしてサポートしました。

—— お姉さん含め、間近で見たプロのプレーはいかがでしたか？
全員、狙い通りに打てるんです。プロなので当然ではあるんですが、やっぱりすごかった。でも、それだけうまくても、ガンガン攻めるのではなく安全策を取る人も多く、戦い方の参考になりました。あと、メンタルが強すぎる！ 大勢の観客に近距離で見られていても全く動じていませんでしたね。

—— 政田くんも野球で活躍していたし、メンタルは強そうに思えますが、もしや、意外と緊張する方？
緊張します！ 失敗も引きずる方。1ホール目がボギー※で終わったら、その後もずるずるとボギー。そういうタイプです。

—— メンタル強化に向け、工夫していることはある？
僕が大好きなドラマ『真田丸』にも登場した、後藤又兵衛という戦国武将の「次勝てばそれでよし」という言葉を思い出すようにしています。「コース内にボールが収まっていればOK」くらいの気軽さでプレーした

方が、いい結果につながりますね。意識を変えてから、ミスを引きずりづらくなりました。

—— ちなみに将来は、やはりゴルフ関係の仕事につく予定ですか？
実は、自分のスクールを開いてみたいという夢があります。そのために教えるプロとしての資格「PGAティーチングプロ」の取得に挑戦中です。ゴルフ経験が浅い分、資格取得を通じて指導技術をしっかり磨いておきたかったというのが挑戦の一番の動機です。

—— 取得に向けて、今はどんな段階ですか？
第一段階である、実技と筆記試験には無事合格できました！ どちらもかなり難しく、特に筆記試験では60ページほどの教本を1カ月半程度で覚え、8割を超える点数を取らないといけません。ダメ元で挑みましたが、なんとかクリアできてホッとしました。今は、約1年がかりで行われる実技や知識の講習を受講している最中です。講習後に検定試験を順当にパスしていければ、来年の1月1日にティーチングプロとして、登録される予定です。

—— 政田くんは経営学部。大学での学びは、スクール経営に活きそうですね。
経済を深掘りしたり、企業活動を学んだりしていますが、どれも将来に役立ちそうだなと感じています。マネジメントに関しては、ゴルフをプレーする時の考え方にも活かせると感じますね。

—— 教えるだけでなく、プレイヤーとしてトーナメントに出場したいという思いも、あったりします？
憧れはあります。ただ、プロゴルファーになるには相当高いハードルを超えないといけなくて、そう簡単になれるものではないと思っています。まずはウイークポイントをなくすことを目指していきたい。それがクリアできたら、より高い目標を狙っていくことは、あるかもしれません。

※規定よりも一打数多いスコアのこと

My Teacher

経営的にリスクな選択はゴルフでもリスクです。

—— 赤石先生はゴルフ部の副部長そうですね。
赤石 はい。普段の練習にはあまり行けませんが、8～9月に行う部の夏合宿には必ず参加しています。政田くんとの出会いも合宿だよね。
政田 僕、1年の前期に先生の「ファインナショナルプランニング」を受講していたんですよ。でも当時はコロナ禍で、授業はオンライン。しかも先生の授業動画は資料の画像とデジタル音声のみで顔出しなし。だからお会いしてもしばらく、受けていた授業の先生だって気づきませんでした。

—— 赤石先生から見た、政田くんの第一印象は？
赤石 「飛距離がすごい」です。野球部出身者に飛ばす子はいんですが、男子プロの飛距離平均が290ヤードのところ、彼は280ヤードも飛ばしていましたね。飛ばせばいいってもんじゃないんですけど。政田くん、

そこ、今はわかってるよね？
政田 もちろん！プロのレッスンを受けて、意識はだいぶ変わりました。ゴルフにおけるマネジメントの重要性も感じています。
赤石 それに関しては怪しいな。ちゃんとマネジメントを頭に置いて、プレーできてる？
政田 えーと……自分なりに努力しています（笑）

—— 先生の専門分野は経営財務ですが、ゴルフと経営は、やはり似ていると感じますか？
赤石 共通点は多いです。どちらも、リスクとリターンバランスを考えて判断していくものですね。例えばゴルフで、林の中にボールが入ってしまった時にどうするか。プラス1打のペナルティをもらってもボールを移動させて確実に打つのか、そのまま打ちづらい場所から打って、木と木の間を通すという難ショットに挑むのか。最小失点で済むよう、自分の腕前や状況を総合的に考えて決めることが重要です。さて、政田くんならどうする？
政田 悩みますが、一発逆転に賭けてしまうかも。
赤石 自信がないのにリスクの高い選択をするの？会社経営なら同じことはしないんじゃない？
政田 ゴルフ以外では慎重派なので、多分しません（笑）。先生はこういう状況なら、やっぱり確実な方を選びます？
赤石 そういう時もある。……けど、ワンチャンを狙うこと

もたまにはある（笑）。だって、成功の確率はゼロじゃないからね。選択の是非はともかく、リスクを考慮した上での決断が、経営でもゴルフでも重要なことは確かです。

Atsunori Akaishi

赤石 篤紀
経営学部
経営学科
教授



My Favorite Shop



豊平探偵団

札幌市豊平区豊平8条9丁目3-20
090-6442-6560
11:30~14:00 (L.O.13:30)
日曜日定休

ザンタレ丼 並盛り	700円
大盛り	900円

※2024年2月現在

6年間コレ。これからも、ずっとコレ。

こちらのお店は北海学園札幌高校野球部の行きつけ。僕も高校時代は毎週通っていて、大学に入ってから時々足を運んでいます。ボリューム満点な上にお財布にもやさしいのが魅力です。メニュー数もすごく多いんですよ。でも実は僕、ザンタレ丼しか食べたことないんです。ゴルフではガンガン攻めますが、それ以外ではかなりの慎重派。調べ尽くして納得してから行動するし、リスクが大きいことは避けます。そういう性格だからか、外食の時は「このお店ではコレ」と決めたメニューを食べ続けるタイプ。ということで、今日もザンタレ丼で。この、ザンギにかかったちょっと甘めのタレがクセになるんです。今日も変わらぬおいしさでした！ 次に来る時も、絶対、ザンタレ丼にします。



My Favorite Things



ゴルフクラブセット

Callaway 他

プレーで使えるクラブは最高で14本。今見ている「オーイ!とんぼ」というゴルフアニメでは、主人公が7本だけで勝ち抜いていきますが、さすがに現実世界でそれは無理ですね(笑)。クラブにはそれぞれ役割があり、状況や天候、攻め方で使い分けます。一番大事なものだから、使用後は必ずピカピカに掃除! クラブと一緒に入れている木のバットは、野球用ではなく、ゴルフのスイング練習用バット。姉のお下がりです。



スポーツサングラス

OakleyとCONDOR、2つのメーカーのゴルフ用サングラスを持っています。天候により使い分けている……と言いたところですが、ゴルフ部の活動の時に、なぜかいつもCONDORを先輩に奪われてしまうんです。なので、実際はあんまり、使い分けられていません(笑)



大河ドラマ 真田丸

脚本家・三谷幸喜の傑作! この影響で歴史好きになり、旅行に行くとお城巡りをするまでに。大阪城に行った時は、一日中そこにいましたね。毎クール、面白そうなドラマやアニメを見つけて鑑賞するのが僕にとっての気分転換。アニメで印象に残っているのは『鬼滅の刃』かな。



ゴルフボールスタンプ

プレー中に自分のボールを見失うといけないので、プレーヤーは全員、ボールに自分の印をつけておくことになっています。僕は父がお土産で買ってきてくれたスタンプを使用。一度押すとちょっとしたことで取れません。兜マークは、戦国時代が好きな僕にぴったり!



キシリトールガム

LOTTE

勝負事は好きだけど緊張しがち。このガムはそんな僕の必需品。高校の頃から愛用しています。プレー開始前までにガムを噛み終わり、1打目を打つエリア「ティーグラウンド」に5歩で入るのがルーティンです。決まった動きで動作に入ることで、落ち着いてプレーに臨めます。



株大全 2024

晋遊舎

赤石先生の授業で「企業の経営状態は数字から読み取れる」と学びました。その実践として投資に挑戦。今は100円で買える株もあり、学生でもトライしやすいです。投資先は本などで徹底的に調べて決めます。103万円の壁などのニュースも身近に感じるようになりました。



長財布

Paul Smith

姉からプレゼントされたものです。姉はとてものんびりした人。僕もマイペースだと言われますが、僕よりさらにマイペースです。でも試合となると別人! 周りを気にしない集中力やメンタルの強さはさすがで、ギャップに驚くとともに、プロだなと尊敬します。



ドラえもん

藤子・F・不二雄

小さい頃から好きで、漫画も全巻所有しています。キャラクターとしても好き。グッズも色々持っていますよ。漫画でおすすめなのは、ひみつ道具「ウソ800」が出てくる、ドラえもんが未来に帰ってしまうお話。じーんとする結末なので、ぜひ読んでみてください。



PRIUS

トヨタ自動車

ゴルフ場へ通う際などに必要ということで、我が家の車を僕用として譲り受けました。部員を乗せることも多いです。運転は大好きで、長距離でも苦になりません。静岡でティーチングプロ講習が行われた時には、レンタカーで成田から下道を8時間半走破して向かいました。